

JP A 2002-091994

[0003]

[Problem to be solved by the invention]

When network information of a company member and persons around the member, for example, names of persons communicating with the company member and his/her family and names of organization such as a school, a circle, a community and a previous company to which the company member or his/her family belong now or belonged before are preliminary stored in a database, if the name of a new customer is found in the database by searching it, the company member connected to the new customer may assist the sales operation for the new customer. When a company member tries to sell the expensive product to a customer, if the customer is connected to the company member, the customer could feel relieved to buy the product. Thus, sales contracts and sales chances can be increased.

[0004]

An object of the invention is to provide a personal information searching system, a storage medium and business method for efficiently managing a network information of company members, their family and customers and using the information for the company's business operation.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-091994

(43)Date of publication of application : 29.03.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/30
G06F 17/60

(21)Application number : 2000-280108

(71)Applicant : MISAWA HOMES CO LTD

(22)Date of filing : 14.09.2000

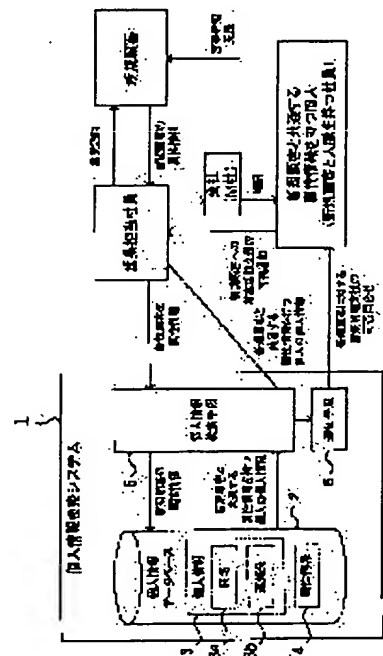
(72)Inventor : HIRAIDE TOSHIMASA

(54) PERSONAL INFORMATION RETRIEVING SYSTEM, RECORDING MEDIUM AND METHOD FOR BUSINESS ACTIVITY

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To utilize the personal relationships of employees, their families and customers to the business activity of corporation's own products by managing the relationships efficiently.

SOLUTION: This personal information retrieving system 1 includes an personal information database 2 in which personal information 3 including the names 3a and the contact addresses 3b of plural individuals and attribute information 4 are stored, and a personal information retrieving means 5 which retrieves the information 3 of an individual having the information 4 common with an inputted attribute information 4 from the database 2 when inputting the information 4 and outputs it.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-91994

(P2002-91994A)

(43) 公開日 平成14年3月29日 (2002.3.29)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード*(参考)
G 0 6 F 17/30	1 7 0	G 0 6 F 17/30	1 7 0 Z 5 B 0 4 9
	3 4 0		3 4 0 A 5 B 0 7 5
17/60	1 5 8	17/60	1 5 8
	1 7 2		1 7 2
	3 3 0		3 3 0
審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 11 頁)			

(21) 出願番号 特願2000-280108(P2000-280108)

(22) 出願日 平成12年9月14日 (2000.9.14)

(71) 出願人 000114086

ミサワホーム株式会社

東京都杉並区高井戸東2丁目4番5号

(72) 発明者 平出 俊正

東京都杉並区高井戸東2丁目4番5号 ミ

サワホーム株式会社内

(74) 代理人 100090033

弁理士 荒船 博司

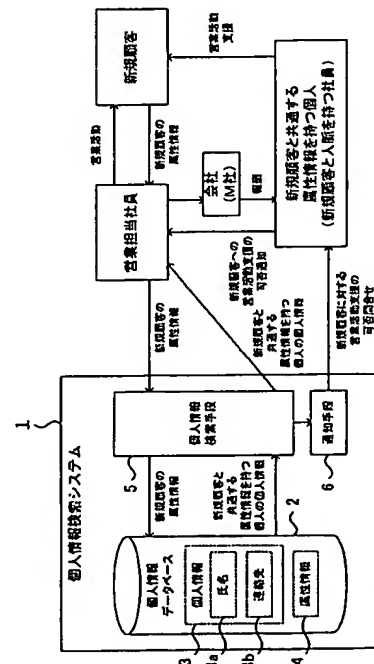
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 個人情報検索システム、記録媒体、および営業活動方法

(57) 【要約】

【課題】 社員、その家族および顧客などの個人の人脉を効率的に管理し、自社商品の営業活動に活用する。

【解決手段】 複数の個人の氏名 3 a と連絡先 3 b とを含む個人情報 3 および属性情報 4 が記憶された個人情報データベース 2 と、前記属性情報 4 を入力すると、この属性情報 4 と共通する属性情報 4 を持つ前記個人の個人情報 3 を、前記個人情報データベース 2 から検索して出力する、個人情報検索手段 5 と、を含むことを特徴とする個人情報検索システム 1。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】複数の個人の氏名と連絡先を含む個人情報および属性情報が記憶された個人情報データベースと、前記属性情報を入力すると、この属性情報と共通する属性情報を持つ前記個人の個人情報を、前記個人情報データベースから検索して出力する、個人情報検索手段と、を含むことを特徴とする個人情報検索システム。

【請求項 2】請求項 1 記載の個人情報検索システムにおいて、前記個人情報検索手段から出力された個人情報を持つ個人に対して、その個人の個人情報に含まれる連絡先宛に所定の情報を通知する通知手段を含むことを特徴とする個人情報検索システム。

【請求項 3】コンピュータが実行可能なプログラムを格納した記録媒体であって、複数の個人の氏名と連絡先を含む個人情報および属性情報が記憶された個人情報データベースから、特定の前記属性情報を持つ前記個人の個人情報を検索するプログラムコードを含むプログラムを格納したことを特徴とする記録媒体。

【請求項 4】請求項 1 または 2 記載の個人情報検索システムによって、新規顧客から知り得た前記属性情報と共通する属性情報を持つ前記個人の個人情報を検索し、この検索によって出力された前記個人の属性情報と前記新規顧客の属性情報との共通部分を、前記新規顧客に対する営業活動に利用することを特徴とする営業活動方法。

【請求項 5】請求項 4 記載の営業活動方法において、前記新規顧客との属性情報の共通部分を前記営業活動に利用された前記個人には、報酬が与えられることを特徴とする営業活動方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、人脈情報を効率的に管理・検索するための個人情報検索システム、記録媒体、および営業活動方法に関する。

【0002】

【背景の技術】商品の販売促進方式の一つとして、社員に身近な人を対象に前記商品やサービスを紹介する方式がある。しかし、この方式では、商品を紹介する対象者が、社員に身近な人に限られるため、制度的に限界がある。また、社員が日常の私生活の中で交流を持つ友人や知人は、この社員が所属する会社やその会社が販売する商品について知ることなく、付き合いがあるケースが多々存在すると考えられる。これは、社員が自分の所属する会社について友人や知人に積極的に知らしめているわけではないためである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】そこで、社員とその周

辺の人物との人脈（例えば、社員本人・家族と交流のある個人の氏名、社員本人・家族が過去所蔵していたか現在所属している学校・サークル・地域社会・前職などの組織名）を予めデータベース化しておき、新規顧客についてこのデータベースを参照し、社員と何らかの形で人脈を持っていることが判明した場合には、この社員に、前記新規顧客に対する販売活動の支援を養成することが考えられる。特に、販売しようとする商品が高額である場合には、商品を購入しようとする顧客が販売者側と何らかの人脈を持っている方が、安心感を持ちやすいので、成約率が上昇して、販売の機会拡大に繋げることができる。

【0004】本発明の課題は、社員、その家族および顧客の人脈情報を効率的に管理し、自社商品の営業活動に活用することのできる、個人情報検索システム、記録媒体、および営業活動方法を提供することである。

【0005】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、請求項 1 記載の個人情報検索システム 1 は、例えば、図 1 に示すように、複数の個人の氏名 3 a と連絡先 3 b とを含む個人情報 3 および属性情報 4 が記憶された個人情報データベース 2 と、前記属性情報 4 を入力すると、この属性情報 4 と共通する属性情報 4 を持つ前記個人の個人情報 3 を、前記個人情報データベース 2 から検索して出力する、個人情報検索手段 5 と、を含むことを特徴とする。

【0006】ここで、前記連絡先 3 b とは、住所・電話番号・携帯電話番号・ファックス電話番号・電子メールアドレスなどを指す。また、前記属性情報 4 とは、前記個人とその周辺の人物との人脈を示す情報のことであり、例えば、前記個人本人および家族と交流のある他の個人の氏名、個人本人および家族が過去所蔵していたか現在所属している学校・団体・職場・サークルなどの組織名、住居のあった地域、趣味、関心事、得意な分野などを指す。

【0007】この請求項 1 記載の発明によれば、個人情報検索手段 5 に属性情報 4 を入力すると、この属性情報 4 と共通する属性情報 4 を持つ個人の個人情報 3 が、個人情報データベース 2 から検索されて出力されるので、個人情報データベース 2 に予め多数の個人の個人情報 3 と属性情報 4 とを蓄積しておき、この個人情報データベース 2 の中から任意の特定の属性情報 4 を持つ個人の個人情報 3 を抽出できる。

【0008】より具体的には、例えば、企業で本個人情報検索システム 1 を使用する場合、社員およびその家族、過去の顧客の個人情報 3 と属性情報 4 とを個人情報データベース 2 に蓄積しておき、新規顧客に対して営業活動を行う際に知り得たこの新規顧客の属性情報 4 を個人情報検索手段 5 に入力すれば、この属性情報 4 と共通する属性情報 4 を持つ社員、その家族または過去の顧客

の個人情報3が出力される。そして、検索の結果出力された、新規顧客と共通する属性情報4を持つ社員、その家族または過去の顧客に、例えばこの新規顧客に対する営業活動の支援を要請することができる。

【0009】請求項2記載の発明は、例えば図1に示すように、請求項1記載の個人情報検索システム1において、前記個人情報検索手段5から出力された個人情報3を持つ個人に対して、その個人の個人情報3に含まれる連絡先3b宛に所定の情報を通知する通知手段6を含むことを特徴とする。

【0010】ここで、前記通知手段6とは、電話・ファックス・電子メール・郵便物などを指し、個人情報3に含まれる連絡先3b、すなわち電話番号・携帯電話番号・ファックス電話番号・電子メールアドレス・住所などを宛先として、この個人情報3を持つ個人に対して所定の情報を通知する。

【0011】この請求項2記載の発明によれば、請求項1記載の発明と同様の効果が得られるとともに、通知手段6によって、個人情報検索手段5から出力された個人情報3を持つ個人に所定の情報が通知されるので、個人情報検索手段5から出力された個人に対して、個別に情報を通知する手間を省くことができる。

【0012】請求項3記載の発明は、例えば図3に示すように、コンピュータが実行可能なプログラムを格納した記録媒体であって、複数の個人の氏名3aと連絡先3bとを含む個人情報3および属性情報4が記憶された個人情報データベース2から、特定の前記属性情報4を持つ前記個人の個人情報3を検索するプログラムコードを含むプログラムを格納したことを特徴とする。この請求項3記載の発明によれば、請求項1記載の発明と同様の効果が得られる。

【0013】請求項4記載の営業活動方法は、例えば図1に示すように、請求項1または2記載の個人情報検索システム1によって、新規顧客から知り得た前記属性情報4と共通する属性情報4を持つ前記個人の個人情報3を検索し、この検索によって出力された前記個人の属性情報4と前記新規顧客の属性情報4との共通部分を、前記新規顧客に対する営業活動に利用することを特徴とする。

【0014】この請求項4記載の発明によれば、新規顧客から知り得た前記属性情報4と共通する属性情報4を持つ前記個人の個人情報3を検索し、検索の結果出力された個人と新規顧客との属性情報4の共通部分を、前記新規顧客に対する営業活動に利用するので、例えば、社員およびその家族、過去の顧客の個人情報3と属性情報4とを個人情報データベース2に蓄積しておき、新規顧客の属性情報4と共通する属性情報4を持つ社員、その家族または過去の顧客に、この新規顧客に対する営業活動の支援を要請することができる。特に、新規顧客に販売しようとする商品が高額である場合には、新規顧客が

社員、その家族または過去の顧客と何らかの共通の属性情報4（例えば人脈など）を持っている方が、販売者側に安心感を持ちやすいので、成約率が上昇して、販売の機会拡大に繋げることができる。

【0015】請求項5記載の発明は、例えば図1に示すように、請求項4記載の営業活動方法において、前記新規顧客との属性情報4の共通部分を前記営業活動に利用された前記個人には、報酬が与えられることを特徴とする。

10 【0016】ここで、新規顧客との属性情報の共通部分を営業活動に利用された個人に与えられる報酬は、例えば営業活動の主体である会社から与えられる。

【0017】この請求項5記載の発明によれば、請求項4記載の発明と同様の効果が得られるとともに、新規顧客との属性情報4の共通部分を前記営業活動に利用された前記個人に報酬が与えられるので、プライバシーに関わる個人情報3や属性情報4の個人情報データベース2への提供を促すことができる。

【0018】

20 【発明の実施の形態】以下、図を参照して本発明に係る個人情報検索システム、記録媒体、および営業活動方法について説明する。図1は、本実施の形態の個人情報検索システム1およびこれを利用した営業活動方法の全体構成を示す概念図である。図2は、本個人情報検索システム1の全体構成を示すブロック図である。

【0019】本個人情報検索システム1は、企業M社の後述する営業活動方法において使用されるものであって、図1に示すように、社員、その家族、および過去の顧客など個人の氏名3aと連絡先3bとを含む個人情報3および属性情報4が記憶された個人情報データベース2と、前記属性情報4を入力すると、この属性情報4と共通する属性情報4を持つ前記個人の個人情報3を、前記個人情報データベース2から検索して出力する、個人情報検索手段5と、前記個人情報検索手段5から出力された個人情報3を持つ個人に対して、その個人の個人情報3に含まれる連絡先3b宛に所定の情報を通知する通知手段6を含むを含んで、概略構成されている。

【0020】個人情報データベース2には、図3に示すように、各個人の氏名3a、連絡先3b（住所・電話番号・携帯電話番号・ファックス電話番号・電子メールアドレスなど）や生年月日・性別・勤務先などの個人情報3、および属性情報4が記憶されている。属性情報4とは、当該個人とその周辺の人物との人脈を示す情報のことであり、例えば、当該個人本人およびその家族などと交流のある他の個人の氏名、当該個人本人およびその家族などが過去所属していたか現在所属している学校・団体・職場・サークルなどの組織名、住居のあった地域、趣味、関心事、得意な分野などを指す。個人情報3には、必要に応じ、家族総数、家族構成、年収、世帯年収などの情報を併せて記憶させておいても良い。

【0021】また、通知手段6とは、郵便物・電話・ファックス・電子メールなどを指し、個人情報に含まれる連絡先、すなわち住所・電話番号・携帯電話番号・ファックス電話番号・電子メールアドレスなどを宛先として、この個人情報を持つ個人に対して所定の情報を通知する。

【0022】個人情報検索システム1は、図2に示すように、M社内の所定の個所に設置されたサーバ装置10、個人情報に関する情報の提供を受けるクライアント側（すなわち、M社の支店、代理店など）に設置されたクライアント端末装置20などから構成され、サーバ装置10と各クライアント端末装置20とは、インターネット、LAN、WANなどの通信回線網30で接続されている。

【0023】サーバ装置10は、WWW (World Wide Web) サーバとしての機能を有し、図4に示すように、内部にCPU (Central Processing Unit) 11、RAM (Random Access Memory) 12、記憶装置13、伝送制御装置15、入力装置16、表示装置17、印刷装置18などを備え、これらは内部バス19を介して互いに接続されている。

【0024】記憶装置13は、プログラムやデータなどが予め記憶された記録媒体13aを有しており、この記録媒体14は磁氣的、光学的記録媒体、もしくは半導体メモリなどで構成されている。この記録媒体14は記憶装置13に固定的に設けられたもの、もしくは着脱自在に設けられたものである。記録媒体14には、前記各個人の氏名3aと連絡先3bとを含む個人情報3および属性情報4が記憶された個人情報データベース2、個人情報検索システム1のシステムプログラムを含む各種アプリケーションプログラムなどを記憶したプログラム記憶部13aなどが格納されている。

【0025】また、この記録媒体13aに記憶されるプログラム、データなどは、その一部または全部を他のサーバ装置10やクライアント端末装置20などからネットワーク回線などの伝送媒体を介して伝送制御装置14から受信して記録したり、さらに、プログラムなどを通信回線網30を介してサーバ装置10やクライアント端末装置20に伝送してこれらの機器にインストールすることが可能とされている。

【0026】CPU11は、記憶装置13に格納されているシステムプログラムや個人情報検索処理などに対応する各種アプリケーションプログラム、クライアント端末装置20から入力される各種指示信号に応じたデータなどをRAM12に格納し、この指示及び入力データに応じてRAM12内に格納したアプリケーションプログラムに従って各種処理を実行し、その処理結果をRAM12に一時的に格納するとともに、処理結果を伝送制御装置15を介してクライアント端末装置20に送信する。

【0027】具体的には、CPU11は、後述するように、クライアント端末装置20において入力された属性情報4と共通する属性情報4を持つ個人の個人情報3を、個人情報データベース2に記憶された個人情報3の中から検索して抽出する処理、検索された個人情報3を伝送制御装置15からクライアント端末装置20に送信する処理、出力手段としての表示装置17や印刷装置18に、検索された個人情報3を出力する処理などを実行する。また、これ以外にも、解析編集手段として、各種アプリケーションプログラムによる解析、編集処理を行う。

【0028】RAM12は、CPU11が記憶装置13に格納されたプログラムを実行する際に各種データを展開するプログラム格納領域を形成するとともに、CPU11が実行する個人情報検索処理に係わるデータを一時的に記憶する記憶領域、入力指示と入力データとによって処理される作業領域などを形成する。

【0029】伝送制御装置15は、モデム (MODEM: Modulator/DEModulator)、ターミナルアダプタ (TA: Terminal Adapter)、あるいはルータなどから構成され、電話回線、ISDN回線、あるいは専用線などの通信回線を介してクライアント端末装置20との間で指示信号や個人情報3の送受信を行う。

【0030】表示装置17は、例えば、CRT (Cathode Ray Tube)、LCD (Liquid Crystal Display) などにより構成され、CPU11からの指示に従い、検索された個人情報3をWWW用ブラウザの動作により表示する。

【0031】印刷装置18は、CPU11の指示に従って、検索された個人情報3を所定の書式で印字する。

【0032】クライアント端末装置20は、例えば、パーソナルコンピュータなどを含んで構成されており、図5に示すように、内部に、CPU21、RAM22、ハードディスク装置23、マウス・キーボードなどの入力装置24、伝送制御装置25、表示装置26、印刷装置27などを備え、それらは内部バス28を介して互いに接続されている。

【0033】CPU21は、ハードディスク装置23に記憶されているプログラムに従って各種処理を行うようになっている。

【0034】RAM22は、CPU21がハードディスク装置23に格納されたプログラムを実行する際に各種データを展開するプログラム格納領域を形成するとともに、CPU21が実行する処理に係わるデータを一時的に記憶する記憶領域、入力指示と入力データとによって処理される作業領域などを形成する。

【0035】ハードディスクシステム23には、OS (オペレーティングシステム) などの制御プログラム、WWW用ブラウザなどのアプリケーションプログラムが記憶されている他、サーバ装置10から送信された個人

情報が所定のファイル形式で記憶されている。

【0036】伝送制御装置25は、モデム(MODEM: Modulator/DEModulator)、ターミナルアダプタ(TA: Terminal Adapter)、あるいはルータなどによって構成され、電話回線、ISDN回線、あるいは専用線等の通信回線を介してサーバ装置10との間で指示信号や個人情報3の送受信を行う。

【0037】表示装置26は、例えば、CRT(Cathode Ray Tube)、LCD(Liquid Crystal Display)などにより構成され、CPU21からの指示に従い、サーバ装置10から送信された個人情報データをWWW用ブラウザの動作により表示する。

【0038】印刷装置27は、CPU21からの指示に従い、サーバ装置10から送信された個人情報3を印刷する。

【0039】以上のように構成された個人情報検索システム1による個人情報検索処理、および、これを利用した営業活動方法について、図6に示すフローチャートに沿って説明する。なお、以下において、単に「表示」というときは表示装置26に表示することを示している。また、単に「指定」、「入力」、または「ボタンを押下」というときは、マウスまたはキーボードで「指定」、「入力」、又は、「ボタンを押下」することを表している。

【0040】個人情報検索処理が開始されると、まず、ステップS1では、クライアント端末装置20(例えば、M社A支店内に設置されたもの)側で、WWW用ブラウザを起動し、表示装置26に表示された画面上の指示に従い、入力装置24などで、営業担当社員が新規顧客から知り得た属性情報4を入力する。具体的には、例えば、図7に示す入力画面に入力する。このとき、検索キーワードとして、複数の属性情報4を入力しても良く、これら複数の属性情報4の全てあるいはいずれかを含む、個人の個人情報3を検索することが可能とされている。また、検索キーワードとして入力する属性情報4は、「ミサワホーム株式会社」のように全ての情報が分かっているものに限らず、「ミサワ」のような、曖昧であったり部分的な情報を入力してもよい。次いで、ステップS2では、入力した属性情報4を伝送制御装置25により、サーバ装置10に送信する処理を行う。

【0041】次いで、ステップS3では、ステップS2で送信された属性情報4を伝送制御装置15により受信し、ステップS4で、CPU11により、受信した属性情報4と共通する個人の個人情報3を、個人情報データベース2中から抽出する。

【0042】このとき、個人情報データベース2中から、該当する個人情報3が複数抽出されることもあれば、1件のみ抽出されることもあり、該当する個人情報3が存在しないこともあるが、ステップS5では、抽出された個人情報3が「0」か否か判別する。

【0043】抽出された個人情報3が「0」である場合には、ステップS11に移行してデータ無情報を作成するとともに当該データ無情報を伝送制御装置15を介してクライアント端末システム20に送信する。次いで、ステップS12では、クライアント端末装置20側は、送信されたデータ無情報を伝送制御装置25で受信する処理を行った後、ステップS13に移行して、当該データ無情報を表示装置26に出力したり、或いは印刷装置27に出力する処理を行い、個人情報検索処理を終了する。具体的には、例えば、表示装置26の表示例として、「該当するデータはありません」等のメッセージが出力される。

【0044】一方、抽出された個人情報3が「0」でない場合には、ステップS6に移行して、抽出された個人情報3を伝送制御装置15を介してクライアント端末装置20に送信する。

【0045】次いで、ステップS7では、クライアント端末装置20側は、送信された個人情報3を伝送制御装置25で受信する処理を行った後、ステップS8に移行して、当該個人情報3を表示装置26に出力したり、あるいは印刷装置27に出力する処理を行う。具体的には、例えば、図8に示すように、検索された全ての個人情報3の一覧が、表示装置26に表示される。したがって、営業担当社員は、個人情報データベース2に蓄積された個人情報3の中から、新規顧客と共通する属性情報4を持つ個人の個人情報3を得ることができる。

【0046】次に、ステップS8で、上記個人情報検索処理によって検索された個人情報3を持つ個人に、新規顧客に対する営業活動の支援をしてもらうことの可否について問合せを行うかどうかを決定する。検索された個人情報3を持つ個人に問合せをする必要のない場合には、この時点で、個人情報検索処理を終了する。

【0047】検索された個人情報3を持つ個人に問合せを行う場合には、ステップS9に進む。具体的には、図8に示す、個人情報3の検索結果表示画面において、「電話番号」、「携帯電話番号」、「ファックス」、「電子メール」、「住所」の各セルに表示されたチェックボックスのうち、必要な箇所にチェックをつけて指定し、「通知」ボタンを押下すると、当該個人に対して、問合せのボイスメッセージまたは電子メールが、通知手段6(それぞれ、電話・ファックス・電子メール・郵便物)によって送信される。このようにして、検索された個人情報3を持つ個人への通知処理が終了する。

【0048】通知手段6によって通知を受けた個人は、新規顧客に対する営業活動の支援を行うことの可否について、営業担当社員に対して返答を行う。営業活動社員が、この個人から営業活動の支援が可能であると通知を受け、実際に営業活動の支援を受けた場合には、この営業担当社員はM社の所定の連絡先にその旨を通知し、営業活動の支援を行った前記個人に対して、M社から、所

定の報酬が与えられる。

【0049】以上、本実施の形態に記載の個人情報検索システム1および記録媒体14によれば、個人情報検索手段5に属性情報4を入力すると、この属性情報4と共通する属性情報4を持つ個人の個人情報3が、個人情報データベース2から検索されて出力されるので、個人情報データベース2に予め多数の個人の個人情報3と属性情報4とを蓄積しておき、この個人情報データベース2の中から任意の特定の属性情報4を持つ個人の個人情報3を抽出できる。

【0050】より具体的には、企業M社で本人情報検索システム1を使用する場合、社員およびその家族、過去の顧客の個人情報3と属性情報4とを個人情報データベース2に蓄積しておき、新規顧客に対して営業活動を行う際に知り得たこの新規顧客の属性情報4を個人情報検索手段5に入力すれば、この属性情報4と共通する属性情報4を持つ社員、その家族または過去の顧客の個人情報3が出力される。そして、検索の結果出力された、新規顧客と共通する属性情報4を持つ社員、その家族または過去の顧客に、例えばこの新規顧客に対する営業活動の支援を要請することができる。

【0051】また、通知手段6によって、個人情報検索手段5から出力された個人情報3を持つ個人に所定の情報が通知されるので、個人情報検索手段5から出力された個人に対して、個別に情報を通知する手間を省くことができる。

【0052】また、本実施の形態に記載の営業活動方法によれば、新規顧客から知り得た前記属性情報4と共通する属性情報4を持つ前記個人の個人情報3を検索し、検索の結果出力された個人と新規顧客との属性情報4の共通部分を、前記新規顧客に対する営業活動に利用するので、例えば、社員およびその家族、過去の顧客の個人情報3と属性情報4とを個人情報データベース2に蓄積しておき、新規顧客の属性情報4と共通する属性情報4を持つ社員、その家族または過去の顧客に、この新規顧客に対する営業活動の支援を要請することができる。特に、新規顧客に販売しようとする商品が高額である場合には、新規顧客が社員、その家族または過去の顧客と何らかの共通の属性情報4（例えば人脈など）を持っている方が、販売者側に安心感を持ちやすいので、成約率が上昇して、販売の機会拡大に繋げることができる。

【0053】また、新規顧客との属性情報4の共通部分を前記営業活動に利用された前記個人に報酬が与えられるので、プライバシーに関わる個人情報3や属性情報4の個人情報データベースへの提供を促すことができる。

【0054】なお、本発明は上記実施の形態に限定されることなく、本発明の主旨を逸脱しない範囲において、種々の改良ならびに設計の健康を行っても良い。例えば、本実施の形態に記載の個人情報検索システム1は、サーバ装置10と、各支店や代理店に設置されたクライ

アント端末装置20とが、通信回線網30によって互いに接続された構成であるが、個人情報検索システム1が小規模である場合には、個人情報検索システム1の全構成要素を、クライアント端末装置20側に備えた構成としても良い。その他、具体的な細部構造などについても適宜変更可能であることはもちろんである。

【0055】

【発明の効果】請求項1または3記載の発明によれば、個人情報検索手段に属性情報を入力すると、この属性情報と共通する属性情報を持つ個人の個人情報3が、個人情報データベースから検索されて出力されるので、個人情報データベースに予め多数の個人の個人情報と属性情報とを蓄積しておき、この個人情報データベースの中から任意の特定の属性情報を持つ個人の個人情報を抽出できる。

【0056】請求項2記載の発明によれば、請求項1記載の発明と同様の効果が得られるとともに、通知手段によって、個人情報検索手段から出力された個人情報を持つ個人に所定の情報が通知されるので、個人情報検索手段から出力された個人に対して、個別に情報を通知する手間を省くことができる。

【0057】請求項4記載の発明によれば、新規顧客から知り得た前記属性情報と共通する属性情報を持つ前記個人の個人情報を検索し、検索の結果出力された個人と新規顧客との属性情報の共通部分を、前記新規顧客に対する営業活動に利用するので、例えば、社員およびその家族、過去の顧客の個人情報と属性情報とを個人情報データベースに蓄積しておき、新規顧客の属性情報と共通する属性情報を持つ社員、その家族または過去の顧客に、この新規顧客に対する営業活動の支援を要請することができる。

【0058】請求項5記載の発明によれば、請求項4記載の発明と同様の効果が得られるとともに、新規顧客との属性情報の共通部分を前記営業活動に利用された前記個人に報酬が与えられるので、プライバシーに関わる個人情報や属性情報の個人情報データベースへの提供を促すことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の営業活動方法の一例の全体構成を示す概念図である。

【図2】本発明に係る個人情報検索システムの全体構成を示すブロック図である。

【図3】個人情報データベースの内容の一例を示す模式図である。

【図4】図2の個人情報検索システムにおけるサーバ装置の要部の構成を示すブロック図である。

【図5】図2の個人情報検索システムにおけるクライアント端末装置の構成を示すブロック図である。

【図6】本発明に係る個人情報検索システムによる個人情報検索処理および通知処理の流れを示すフローチャー

トである。

【図 7】 個人情報を検索するための属性情報の入力画面の一例を示す概略図である。

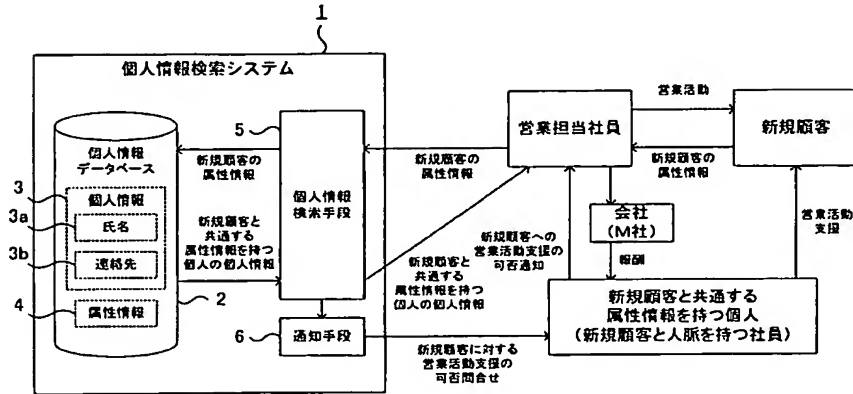
【図 8】 個人情報の検索結果の一例を示す概略図である。

【符号の説明】

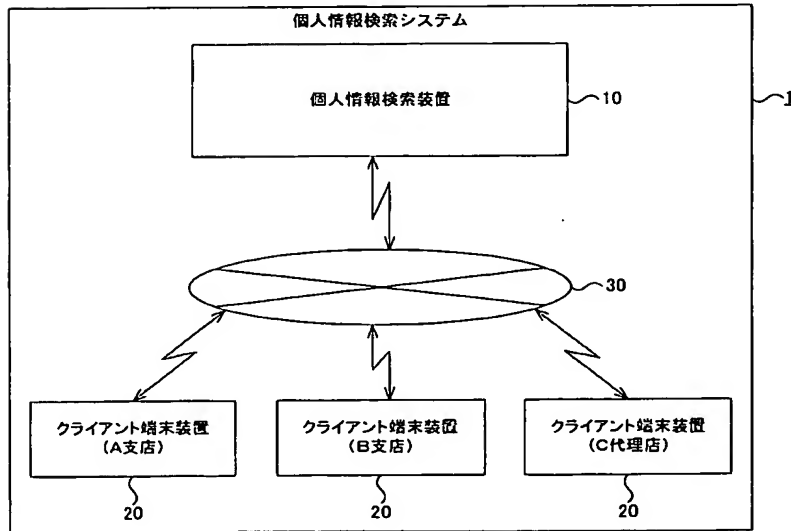
- 1 個人情報検索システム
2 個人情報データベース

- 3 個人情報
3 a 氏名
3 b 連絡先
4 属性情報
5 個人情報検索手段
6 通知手段
1. 4 記録媒体

【図 1】



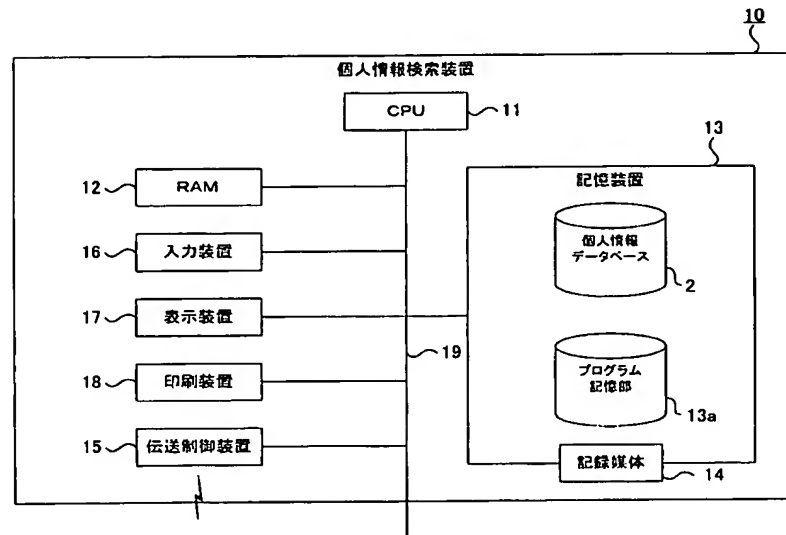
【図 2】



【図3】

□個人情報データベース						
氏名	電話番号	電子メールアドレス	住所	属性情報1	属性情報2	属性情報3
A山1男	03-****-****	ayama@*.co.jp	東京都**区...	M社	N社 :前職	Z大学 :1990卒
A山2子	06-****-****		大阪市**区...	A山1男 :長男		
B川3雄	045-****-****	bkawa@*.co.jp	横浜市**区...	M社		
C野4郎	03-****-****	cno@*.co.jp	東京都**区...	A山1男 :友人		
D木5美	042-****-****	dmk@*.co.jp	千葉市**区...	N社		
E海6太	052-****-****	eumi@*.co.jp	名古屋市**区...	O社	A山1男 :友人	Z大学 :1990卒

【図4】



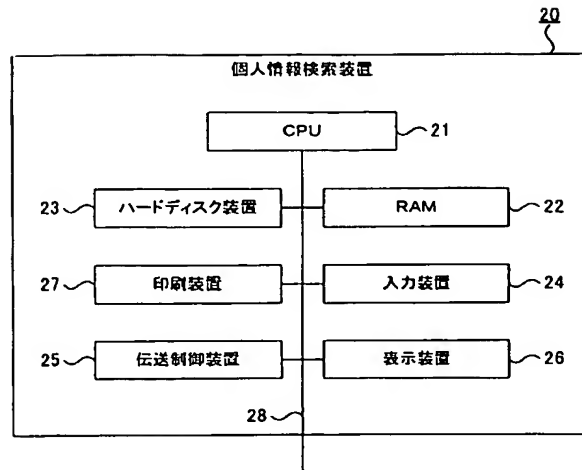
【図7】

□個人情報検索画面

属性情報1:	<input type="text" value="Z大学"/>	属性情報4:	<input type="text"/>
属性情報2:	<input type="text"/>	属性情報5:	<input type="text"/>
属性情報3:	<input type="text"/>	属性情報6:	<input type="text"/>

☒ すべての属性情報を含む
 ☐ いずれかの属性情報を含む

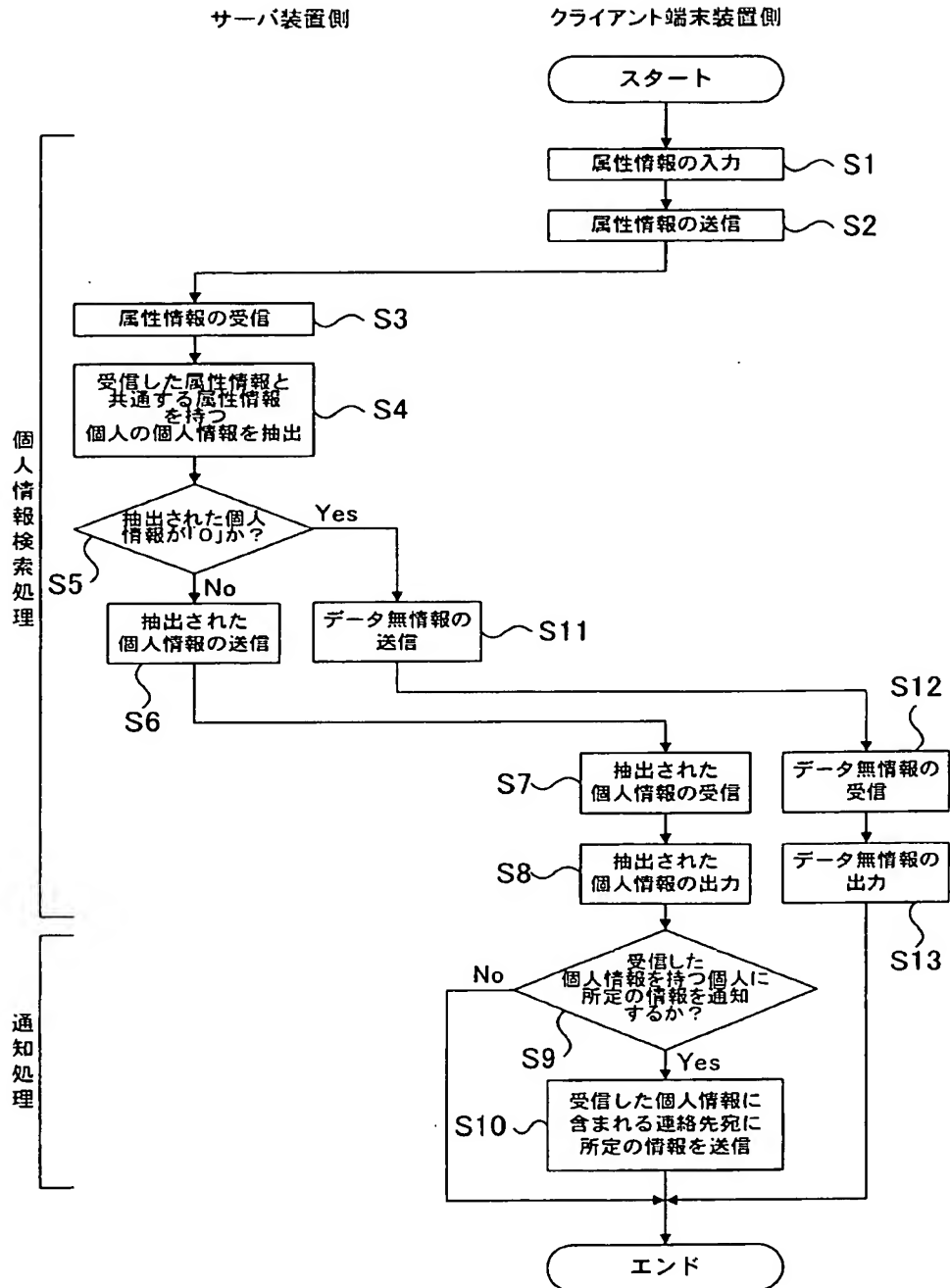
【図5】



【図8】

□個人情報検索結果: 1件							×
検索キー 属性情報	氏名	電話番号	ファックス	携帯電話	電子メールアドレス	住所	
Z大学 :1999卒	A山1男 通知	<input type="checkbox"/> 03-*****	<input type="checkbox"/> 03-*****	<input type="checkbox"/> 090-*****	<input checked="" type="checkbox"/> ayama@*.co.jp	<input type="checkbox"/> 東京都**区	▲
							▼

【図6】



フロントページの続き

ドターム(参考) 5B049 BB11 CC02 CC08 DD00 DD05
EE05 FF02 FF03 FF04 FF09
GG04 GG07
5B075 KK03 KK07 KK13 KK33 KK37
ND03 ND23 ND36 NK10 NK13
NK24 NK46 PP01 PP12 PP30
PQ02 PQ03 PR08 UU09 UU24